議会運営委員会記録

○開催日時

令和3年8月16日 午前9時56分～午前10時30分

○開催場所

第2委員会室

○出席委員（9人）

委員長	徳永武次	委員	成川幸太郎
副委員長	坂口健太	委員	帯田裕達
委員	瀬尾和敬	委員	森満晃
委員	森永靖子	委員	山元剛
委員	中島由美子		

○議長（地方自治法第105条による出席）

議長 川添公貴

○委員外議員（会議規則第118条による出席）

副議長 下園政喜

○その他の議員

議員 井上勝博 議員 岩切正之

○説明のための出席者

総務部長	田代健一	商工観光部長	有馬真二郎
総務課長	橋口堅	観光・スポーツ対策監	花木隆
文書法制室長	久米道秋		
財政課長	鬼塚雅之	建設部長	久保信治
危機管理監	佐多孝一		
		消防局長	中村真
企画政策部長	古川英利		
		教育部長	上大迫修
市民福祉部長	小柳津賢一		
医療福祉対策監	古里洋一郎	水道局長	今井功司
農林水産部長	中山信吾	議会事務局長	道場益男
		議事調査課長	川畑央

○事務局職員

事務局長	道場益男	主幹兼議事グループ長	上川雄之
議事調査課長	川畑央	管理調査グループ員	堀之内孝充
課長代理	前門宏之	議事グループ員	芦谷仁美
主幹兼管理調査グループ長	清藤操生		

○審査事件等

- 1 今期定例会の会期及び会期日程(案)について
 - 2 今期定例会に付議される議案等について
-

△開 会

○委員長（徳永武次）ただいまより議会運営委員会を開会します。

本日の委員会は、タブレット端末に表示しております審査日程により審査を進めたいと思います。御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（徳永武次）御異議ありませんので、そのように審査を進めます。

まず、議長から御挨拶をお願いいたします。

○議長（川添公貴）皆さん、おはようございます。いよいよ9月定例会が始まるわけですけど、それに伴って、本日議題を数件審議いただく予定でございます。

また、先ほどの薩摩川内市の災害に対して、下園副議長と一緒に、市長も含めまして、陳情・要望等を重ねてきたところでありますが、九州各県それから全国的に大きな災害が出ているようです。なかなか要望どおりに行かないんじゃないかということが1点。それから、その中でも地元の国会議員の先生に頑張っていただくように要望は進めていきたいと思っています。

お互いさまであるので、今日、明日も含めて薩摩川内市にまた大きな雨雲が寄ってきていますので、いかなる災害が起きるか分かりませんが、議員の皆さんにおかれましては、地元からいろんな要望等が来るやもしれませんが、迅速に対応していただけるようお願いしておきたいと思います。

それから、コロナウイルスの接種状況ですが、何か順調に進んでいるように聞いてはおりますが、なかなか報告を受けると年齢の低い方、若い方が罹患されている状況ですので、なるべくこの感染拡大の中で、本市においても十分注意されて活動していただければと思っています。どこでどうなるか、身にしみて感じておりますので、皆さん方も御留意いただきますようお願いいたします。

以上です。

△今期定例会の会期及び会期日程（案）について

○委員長（徳永武次）それでは、今期定例会の会期及び会期日程（案）についてを議題とします。

概要説明を事務局長に求めます。

○事務局長（道場益男）それでは、資料1—1、令和3年第4回市議会定例会会期及び会期日程（案）を御覧ください。

会期は、8月23日から10月11日までの50日間であります。

会期日程は、8月23日の本会議で付託事件等審査結果報告、議案説明及び一部議案審議を行い、翌24日の午後3時に質問通告締切り、質問予定者数につきましては資料1—2のとおり、現時点で15名となっているようでございますので、4日間で質問者を割り振ることとし、9月2日、3日及び6日の本会議で総括質疑並びに一般質問を行い、7日の本会議では総括質疑並びに一般質問、その後議案説明及び議案等付託、8日を本会議予備日とし、9日に総務文教委員会、10日に生活福祉委員会、13日に産業建設委員会をそれぞれ開催願ひ、14日は委員会予備日とし、27日の本会議で付託事件等審査結果報告、決算認定議案等説明及び議案付託を行ってはいかがかと考えます。

その後、29日に決算審査に係る産業建設委員会を、30日に同じく総務文教委員会を、10月1日に同じく生活福祉委員会をそれぞれ開催願ひ、4日及び5日は委員会予備日とし、10月11日の本会議において付託事件等審査結果報告及び一部議案審議を行ってはいかがかと考えます。

また、今後の議運の開催予定ですが、中日の議運が9月6日の本会議終了後に、決算認定議案に係る議運が9月15日の午前10時から、9月27日の本会議の審議方法に係る議運が同日の午前9時から、最終日の議運が10月11日の午前9時からそれぞれ予定されております。

○委員長（徳永武次）ただいま説明がありましたが、質疑、御意見はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（徳永武次）オブザーバーはないですか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（徳永武次）質疑、意見はないと認めます。

それでは、今期定例会の会期及び会期日程（案）については、説明のとおりすることで御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（徳永武次）御異議がありませんので、そのように決定しました。

以上で、今期定例会の会期及び会期日程（案）についての審査を終了します。

△今期定例会に付議される議案等について

○委員長（徳永武次）次に、今期定例会に付議される議案等についてを議題といたします。一括、事務局長に説明を求めます。

○事務局長（道場益男）それでは、資料2—1、付議事件等区分表（案）を御覧ください。

まず、閉会中の審査結果報告が1件、陳情第2号について議会運営委員会から8月23日の本会議において御報告いただく予定であります。

ここで、資料2—2、陳情に係る審査結果一覧を御覧ください。

陳情第2号の付託先である議会運営委員会の審査結果は、不採択とすべきものであります。なお、本会議では委員長報告を受けた後、質疑、討論、採決となりますが、討論をされる議員および投票による表決を希望される議員におかれまして、申合せに従い、8月19日木曜日までに通告くださるようお願いしてありますことから、これらの通告があった場合には、事務局から委員の皆様にお知らせすることといたしますので、よろしくお願いたします。

次に、当局からの提出予定議案等ではありますが、報告1件、一般議案10件、補正予算9件の計20件であります。

ここで、資料2—3、付議事件一覧を併せて御覧ください。

報告第14号は、早急に対応の必要が生じた7月の豪雨災害の復旧に係る一般会計補正予算の専決処分に関し、議会の承認を求めるもので、本案は、8月23日の本会議審議にしてはと考えます。

次に、議案第73号は、財産の無償貸付議案であり、旧片野浦キャンプ場の土地建物を地域の活性化につながると認められる用途、及びこれに付随するサービスを提供する施設として使用することを条件に、本年10月1日からの4年半、子岳地区コミュニティ協議会に無償貸付けしようとするもので、本案は9月9日の総務文教委員会に付託してはと考えます。

次に、議案第74号は、基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正であり、医療福祉対策基金について設置目的を見直すとともに、甌島地域における医療従事者等の確保に要する経費の財源に充てるため、甌島地域医療従事者等確保基金を設置しようとするもの。

議案第75号は、国民健康保険診療施設条例の一部改正であり、下甌手打診療所府本医師住宅を診療所の附属施設として設置するほか、所要の規定の整備を図ろうとするもの。

議案第76号及び77号は、財産の取得議案であり、76号は災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台を、また77号は、消防局防火衣111式をそれぞれ記載のとおり取得しようとするもので、以上の4件は9月10日の生活福祉委員会に付託してはと考えます。

次に、議案第78号は、工業等開発促進条例の一部改正であり、関係法等の公布施行に伴い、市税の課税免除について対象業種の追加、取得価格要件の緩和、対象となる設備施設の拡充、その他所要の規定の整備を図ろうとするもの。

議案第79号は、薩摩高城駅ポケットパーク施設条例の制定であり、同施設について利用料金制度を導入し、その管理を指定管理者に行わせるため、所要の規定の整備を図ろうとするもの。

議案第80号は、普通公園条例の一部改正であり、久見崎公園のはまぼう館を普通公園の有料公園施設として新たに加え、その使用料を定めようとするもの。

議案第81号及び82号は、道路メンテナンス事業川内河口大橋耐震補強工事に関する契約議案であり、81号は橋脚のP6について、82号は橋脚のP8について、それぞれ記載のとおり工事請負契約を締結しようとするものであり、以上の5件は9月13日の産業建設委員会に付託してはと考えます。

なお、議案第73号の財産の無償貸付け議案、議案第76号及び77号の財産の取得議案、議案第81号及び82号の工事請負契約議案につきましては、除斥対象議案となるかどうかの確認を行う必要がありますことから、今後、各議員に文書等で照会させていただくこととしております。

次に、補正予算になります。

議案第83号は、令和3年度の一般会計補正予

算であり、9月9日、10日、13日の各常任委員会に分割付託してはと考えます。

議案第84号から86号までの各特別会計補正予算3件は産業建設委員会に、議案第87号から89号までの各特別会計補正予算3件、並びに議案第90号及び91号の各会計補正予算2件の計5件は生活福祉委員会に付託してはと考えます。

資料2-1に戻っていただきまして、選挙が1件ございます。

鹿児島県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙でございますが、別添写しのとおり、市議会議員選出区分1名の欠員に対し、2名の立候補があったもので、8月23日の本会議で当該選挙を実施してはと考えます。

なお、選挙は単記無記名による投票となります。

最後に、今後の提出予定議案等でございますが、9月7日に一般議案2件、9月27日に報告3件、決算認定議案13件、最終日の10月11日に人事案件1件の提出がそれぞれ予定されているようであります。

詳細は、資料2-3付議事件一覧の4ページに記載のとおりであります。

なお、9月7日に提出予定とされております財産の取得議案につきましては、除斥確認を行う必要がございますことから、準備が整い次第、各議員への照会をさせていただきたいと考えております。

○委員長（徳永武次）ただいま、事務局長から説明がありましたが、当局からは補足説明がありますか。

○財政課長（鬼塚雅之）今市議会定例会に提案します議案第83号から議案第89号までの各会計補正予算の概要について説明をいたします。

各会計予算書第9回補正を御準備ください。

それでは、151ページの各会計歳入歳出補正予算額調を御覧ください。

今回は、一般会計のほか、天辰第一地区土地区画整理事業をはじめとする六つの特別会計について、予算補正を行っております。

一般会計の補正額は、14億9,636万円の増額で、補正後の額を56億9,970万4,000円とするものであり、特別会計の補正額は御覧のとおりであります。

次に、特別会計補正予算の主な内容について申

上げます。

天辰第一地区及び入来温泉場地区の土地区画整理事業特別会計は、職員異動等に伴う給与費等の調整を、天辰第二地区土地区画整理事業特別会計は、職員異動等に伴う給与費等の調整及び補助内示等に伴う事業費の調整を、国民健康保険事業特別会計は、歳入の組替え調整を、国民健康保険直営診療施設勘定特別会計は、職員異動等に伴う給与費等の調整及び上甌診療所の設備改修経費等の措置を、介護保険事業特別会計は、職員異動等に伴う給与費等の調整等を行っております。

次に、一般会計について補正予算の概要を説明いたしますので、153ページ、2の歳出目的別を御覧ください。

議会費では、議会管理費において職員異動等に伴う給与費等の減額を行っております。

なお、今回の補正では各予算科目において職員異動等に伴う給与費等の増減調整を行っておりますが、61ページから64ページに給与費明細書をお示ししておりますので、各予算科目における給与費等についての説明は省略させていただきます。

総務費では、財産一般管理費において、前年度決算における純繰越金が確定したことに伴う法定積立てを行うため、財政調整基金積立金を増額するものであります。

衛生費では、地域医療対策費において、甌島地域の医療従事者等の確保を行うための経費を計上するとともに、国民健康保険直営診療施設勘定特別会計繰出金を増額し、感染症等予防費において、新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に行うため、接種体制の強化等に係る経費を増額し、国民健康保険対策費において国民健康保険事業特別会計への繰出金を増額するものであります。

農林水産業費では、園芸振興育成事業費において、火山活動の降灰による農産物への被害を軽減するため、共同機械の導入や施設整備等を行う生産団体への支援経費を増額し、湛水防除施設管理費において、平良排水機場の非常用発電設備が故障したことから、その取替え経費を計上し、林業振興育成費において、有害鳥獣駆除対策に係る県補助の配分決定や今後の捕獲見込みにより所要経費を増額するものであります。

商工費では、地域経済事業費において、新型コ

コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済を活性化するため、川内商工会議所、薩摩川内市商工会が実施する消費喚起の取組に対し支援する経費を増額し、中小企業振興費において、感染症の影響により収入が大きく落ち込んだ事業者を支援するため、国の月次支援金等の支給を受けた事業者に対する支援経費を計上し、物産販売事業費において、感染症の感染拡大により多大な影響を受けている飲食店を支援するため、キャッシュレス決済のポイント付与による消費者還元キャンペーンに係る経費を増額するものであります。

土木費では、道路維持費において、感染症の影響が長期化する中、雇用機会の確保による住民生活の支援や公共施設の維持管理を強化するため、道路維持補修等業務従事者の雇用に係る経費を増額し、一般道路整備事業費において、高城産業用地へのアクセス道路として市道本町矢立線の改良に係る経費を計上し、橋梁維持費において、補助内示に伴い事業費を減額し、土地区画整理総務費において、天辰第二地区土地区画整理事業特別会計繰出金を増額するとともに、天辰第一地区及び入来温泉場地区の土地区画整理事業特別会計繰出金を減額するものであります。

消防費では、非常備消防施設費において、朝陽分団朝陽部の車庫詰所の整備に係る経費を計上するとともに、防火水槽整備事業の資材が高騰したことから、その経費を増額し、災害予防応急対策費において、道路・河川等の崩土除去等に要する経費を増額するものであります。

教育費では、小学校扶助費及び中学校扶助費において、小・中学校のスクールバス運行経費の執行見込みにより減額し、文化ホール管理費において、旧川内文化ホールの解体事業やどんちょうの移設等に係る経費を計上するものであります。

災害復旧費では、過年公共農林水産施設災害復旧事業費において、昨年被災した農業用施設の復旧事業を実施したところ、追加の地質調査等が必要となったことから、その経費を計上し、現年公共土木災害復旧事業費及び現年単独土木災害復旧事業費において、今後の台風災害等に備えるため、その見込額を増額するものであります。

次に、歳入について説明いたします。前のページ152ページ、1の歳入を御覧ください。

国庫支出金では、保健衛生負担金及び保健衛生

補助金において、新型コロナウイルスワクチン接種に係る負担金及び補助金を増額し、公共土木災害復旧費負担金において、公共土木災害復旧に係る負担金を増額し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として、同感染症の対策に係る交付金を増額するものでございます。

県支出金では、農業費補助金として、活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金を増額し、林業費補助金として、有害鳥獣捕獲事業補助金を増額するものであります。

寄附金では、保健衛生費寄附金として1件の100万円を、教育費寄附金として1件の100万円を、一般寄附金として1件の20万円を御寄付いただいたことから、それぞれ計上または増額しております。

繰越金では、決算に伴う前年度繰越金を今回補正の財源として増額するものであります。

諸収入では、雑入において旧川内文化ホール解体事業負担金を計上するものであります。

市債では、農業施設整備事業債として湛水防除施設管理事業等に係る財源を増額し、道路整備事業債として一般道路整備事業に係る財源を増額し、現年公共災害復旧事業債及び現年単独災害復旧事業債として、災害復旧事業に係る財源を増額するものであります。

次に、継続費について説明いたします。6ページを御覧ください。

第2表継続費は、旧川内文化ホール解体事業を設定するもので、総額及び年割額は御覧のとおりでございます。

次に、債務負担行為補正について説明いたします。7ページを御覧ください。

第3表債務負担行為補正は、薩摩川内市医療福祉従事者奨学資金貸付金を追加するもので、期間及び限度額は御覧のとおりでございます。

最後に、地方債補正について説明いたします。8ページを御覧ください。

第4表地方債補正は、過年単独災害復旧事業を追加し、農業施設整備事業、橋梁整備事業、現年公共災害復旧事業等の11事業の限度額を変更するものであります。

○委員長（徳永武次）ただいま説明がありましたが、質疑、御意見ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（徳永武次）オブザーバーはないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（徳永武次）質疑、意見はないと認めます。

それでは、今期定例会に付議される議案等の審議方法については、説明のとおり取り扱うことで御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（徳永武次）御異議ありませんので、そのように決定しました。

以上で、今期定例会に付議される議案等についての審査を終了いたします。

その他、当局から何かありませんか。

○教育部長（上大迫 修）教育部であります。中日に付託を予定しております議案について、説明をさせていただきたいと思っております。

案件につきましては、教育委員会の財産取得議案であります。

具体的な内容としますと、川内学校給食センターのフライヤーや焼き物機、蒸し器等の厨房機器の購入ということでございます。当初予算におきまして、予算等の措置をさせていただきましたが、事業者からの電源交付金等を使つての事業ということで、事業認定後、認定されました経済産業省との調整及び実際に作業をします夏休み期間中の施工が可能かなどのもろもろの調整をしておりましたが、夏休み期間中での作業が難しいということも分かり、今現在、最終的に入札に関わります事務手続を進めておりましたが、初日に間に合わず、近く入札執行して議案として提出できますのが今会期の期間中になるということでございますので、提案することにつきまして御了解、御承認方をいただければというふうに考えております。

○企画政策部長（古川英利）同じく、中日提案の議案についての提案理由でございます。

案件は、過疎地域持続的発展計画についてでございます。資料の2—3の中日提案の部分にあるんですが、いわゆるこの計画は市町村が定める計画でございますけれども、鹿児島県が定めます過疎地域持続的発展方針に基づきまして、市町村計画は定める必要がございます。

現在、国と県、県と市の事前協議は全て終わっておりますが、8月10日から県と国が正式協議

手続に入っておりますので、今週、市と県の正式手続という手順を踏みます。今月中には、正式協議手続を終える見込みでございますので、中日提案とさせていただきたいと考えております。

○委員長（徳永武次）ただいま説明がありました。質疑、御意見ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（徳永武次）ないですか。オブザーバーはないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（徳永武次）質疑、意見はないと認めます。

ここで、協議会に切り替えます。

~~~~~

午前10時21分休憩

~~~~~

午前10時29分開議

~~~~~

〔休憩中に当局職員退室〕

○委員長（徳永武次）ここで、本会議に戻します。

△閉 会

○委員長（徳永武次）以上で、議会運営委員会を閉会したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（徳永武次）御異議ありませんので、以上で、議会運営委員会を閉会します。

薩摩川内市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

薩摩川内市議会議会運営委員会
委員長 徳永武次